

## 心臓血管外科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**研究課題名** 「重症虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する乳頭筋に介入した僧帽弁形成術の有用性に関する多施設共同研究」

稟議 No R03-060-809

**研究機関** 市立札幌病院 (診療科名)

**研究責任者** 心臓血管外科(副院長) 中村雅則

### 研究の目的

本研究の主目的は重度虚血性僧帽弁閉鎖不全症 (Ischemic mitral regurgitation: IMR) に対する僧帽弁置換術 (mitral valve replacement: MVR) と乳頭筋に介入した僧帽弁形成術 (mitral valvuloplasty: MVP) の臨床成績を後方視野的に比較検討することである。

### 研究の方法

#### 1 対象となる患者さん

2015年1月1日より2023年12月31日までに治療を受けられた僧帽弁手術症例の患者様が対象となります。

#### 2 利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、血液検査、心エコー検査結果、病理検査結果、手術内容、術後経過

### 個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

### 【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北11条西13丁目  
市立札幌病院心臓血管外科外来